

【第3号議案】

平成25年度事業計画書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

一般社団法人日本エスコフィエ協会

事業名	事業内容
出版	・『エスコフィエの技 現代の術』の販売を通じて若手料理人の育成を目指す。 エスコフィエの料理技術の保存及び技術向上。 600部販売予定。
会報	・エスコフィエ通信の定期発行（年4回 4、7、10、1月） 発行部数各2,300部×4回。会員及び一般に広くフランス料理に関する 情報と協会の活動内容を伝える。広告収入の増加を図る。
広報	・ホームページ上にフランス料理に関する最新の情報及び協会活動を紹介す る。
講習会・講演会	・総会当日、フランス料理の技術・文化・歴史に関する講演会と最新技術の発 表会を兼ねた晚餐会を開く。2013年6月10日（月）東京渋谷のセルリア ンタワー東急ホテルにて。 講演者：大澤隆氏（フランス食文化研究家）
料理フランス語 通信教育	・『料理フランス語通信講座』（日仏料理協会との共催）の実施。 春・秋・冬期の年3回開講。年間10名の受講生を予定。
国際交流	・フランスのディシプル・エスコフィエ（エスコフィエ世界連盟本部）エス コフィエ財団及び諸外国のエスコフィエ協会との交流。 ・2013年10月28日頃、「エピキュロスの晚餐会」イベントに参加予定。 ・2014年3月フランス、リールで開かれる世界連盟総会に役員が参加し、国 際交流に努める。
フランス料理 勉強会	・ル・ギッド・キュリネールを柱にしたフランス基本料理の検証。 ・今年度の研究課題も過去のエスコフィエ料理コンクールの決勝課題から 選択して検証する。 ・会員及び一般の方を対象にフランス料理講習会を開催する。
フランス料理 コンクール	・フランス料理の基本技術の継承と将来を担う料理人の育成を目的とする「第 7回エスコフィエ・フランス料理コンクール」の開催準備。 ・コンクールの日程 2014年1月 課題、日程の発表、募集開始
震災被災地支援	・被災地の食材を積極的に使用するように働きかけを行う。 ・会員による被災地でのボランティア活動。
『母と子のキャン プ』調理指導	・地方の母子寡婦福祉連合会との連携によるキャンプ料理指導。 2013年10月12日 国立淡路青少年交流の家にて開催予定。

社会福祉食事会	・身体に軽い障害をお持ちの方とその介助の方を対象とした食事会。 「第26回 ホテルでフランス料理を楽しむ社会福祉食事会」を リーガロイヤルホテル大阪にて2013年7月22日（月）に開催予定。
親睦事業	・新規入会者の受付と会員証（ディプロム、エンブレム）などの送付。 ・総会当日対象者にディシプル資格授与を行う。 ・団体賛助会員である調理師学校の成績優秀生徒1名に「エスコフィエ協会 優秀奨励賞」のディプロムを授与。 ・2年に1度の会員名簿の発行・配布を行う。（10月）